

2007年4月2日

あいおい損保 2007年度入社式 社長説示

厳しい競争を勝ち抜いて今般入社されました皆さん、本当におめでとうございます。多くの新入社員の方々を迎えることができ大変嬉しく思います。あいおい保険グループの仲間として、役職員を代表して入社にあたり歓迎の辞を述べたいと思います。

若い活力に満ち溢れ、期待に胸をふくらませた皆さんを目のあたりにして、私も「夢と希望」、「緊張と不安」が入り混じった心境で臨んだ、30数年前の入社式が昨日のこのように鮮やかに思い起こされます。私自身のことを振り返りますと、何事に対しても前向きかつ積極的に取組んだことが良い結果につながったと思います。皆さんも本日から「あいおい保険グループ」の社員として第一歩を踏み出すわけですが、常に挑戦者の精神を抱き、可能性を秘めた若い力をそれぞれの職場において思う存分に発揮してください。そのことが間違いなく皆さんの成長につながるものと確信しております。

さて、日本経済は、戦後最長のいざなぎ景気を超える拡大を続けており、先行きについても、高水準の企業収益や雇用者所得の増加を背景として国内民間需要も増加していく等、緩やかな拡大を続けるとみられます。

一方こうした中で、企業を取り巻く経営環境は激しく変化しており、消費者軽視や隠蔽体質など自浄作用が働かない企業は容赦なくマーケットから退場を余儀なくされ、企業としてより高いレベルでの透明性の確保・徹底を迫られています。

損害保険業界においては、臨時費用等の付随的な保険金の一部支払い漏れや第三分野保険金の不適切な不払い、また火災保険契約の適正性に関する問題等が発生しました。第三分野保険金の不適切な不払いにつきましては、当社は3月14日に行政処分を受けましたが、お客様ならびに関係先の皆様、また入社を目前にした皆さんにもご心配やご迷惑をおかけしまして、誠に申し訳ありませんでした。適正な保険金支払と保険募集はまさに保険会社の最も基本となる機能であり、保険事業を営むうえで大切な社会的使命であることは言うまでもありません。今般の行政処分を厳粛に受け止め、全社を挙げて「信頼回復」と「再発防止」に全力で取り組んでいるところです。

このような環境下において、当社は今般、中期経営方針・経営戦略を策定し、3つの「改革」、3つの「強化」、そして3つの「挑戦」に着手することとしました。

具体的課題の骨子は次の通りです。

- ①「お客様本位の会社」づくりに向けた3つの改革
- ②「健全なる成長と収益の持続的拡大」に向けた3つの強化
- ③「新たな飛躍」に向けた3つの挑戦

以上の課題に着実に取り組み、過去からの慣習や内なる常識と決別し、「お客様本位の会社」創りに向けた会社改革を行ってまいります。

さて、皆さんは縁あって当社を選ばれたわけです。この縁を生かすべく、当社は皆さんが豊かで充実した人生を歩めるよう全力でバックアップします。企業の発展・活性化のためには「人材育成」の重要性が従来にも増して叫ばれており、私は仕事に誇りを持ち、常に謙虚さと向上心を忘れない「人づくり」こそが経営者の責任であると考えています。当社には「コミュニケーション」と「チームワーク」を基軸に、積極的にチャレンジする人を応援する風通しの良い企業風土があります。是非、「あいおい保険グループ」という人を育てるフィールドで多種多様な経験と知識習得を通じて能力向上を図ってください。皆さん一人ひとりの成長を通じて会社の発展につなげたいと思います。

具体的には、社員の人材育成策の1つとして「あいおいキャリアアップ制度」を設定しています。本制度では「自学・自習の風土構築」と「社員全体の知識レベルの向上」を目的として、社員の階層ごとに習得すべき課題が設定されています。特に入社後10年間は基礎知識習得の徹底と保険のプロ人材養成を図っていく期間と位置づけています。また計画的な人事ローテーションを実施し、幅広い経験を積んでいただきます。皆さんには強い目的意識の下、自己成長に継続的かつ貪欲に取り組んでいただき社内外での信頼を得て、自らの意志で行動する自律した社会人に一日も早く成長していただきたいと思います。

また、保険業界も商品企画・サービス・販売等あらゆる部門で女性の感性が必要とされる時代となりました。当社では女性社員の活躍の場を拡大し、意欲と能力ある女性社員が会社の中でステップアップしていくには、どのような企業風土・職場環境づくり・意識改革・支援策が必要であるかを検討するため「あいおい女性フォーラム」プロジェクトを立ち上げました。社内公募により全国から15名の女性メンバーを選任し活動を行っています。2006年度の取り組み内容としては、全社員に対して「女性の働き方」に関するアンケートを実施し、男女の意識の違いを探り、女性が活躍する上で阻害となる要因の検証を行いました。2007年度は更に活躍推進のための取り組みを行っていくこととなります。女性が活躍できる会社が今後も更に成長する会社であると思います。今日ご出席の女性社員の皆さんの積極的な意見提案を期待しております。

私は社長就任時より全役職員に対して、様々な課題達成に向けて次の行動指針をもって日常業務に取り組むことをお願いしております。皆さんにも是非お願いしたいと思います。

・革新する強い意志と行動

- 失敗を恐れず、逃げずに正面から挑戦し続ける「意志」を持つ
- 着実に前進するために、まず第一歩を踏み出す「行動」を起こす

- ・攻撃は最大の防御

全員で徹底して攻める、決して受け身に回らない、守りは負けに繋がる

- ・コミュニケーションとチームワーク

全員が目標・課題を共有し、一丸となって挑戦する組織を構築する

対話を通じて信頼関係を構築し、明るく活気溢れる職場づくりを進める

常に低い目線と高い目標を持ち続ける

以上であります。

私は、入社以来「初心忘るべからず」という言葉を大切にしてきました。

学びはじめた志を忘れてはいけない、謙虚な気持ちと態度を失ってはいけないという意味ですが、節目節目の苦しい時にはいつも心の中でこの言葉を繰り返し、原点に戻ってチャレンジを行って参りました。今日からの会社生活の中で、困難な時、迷った時には思い出して下さい。

いずれにしましても、私も社長として率先垂範で「本気と、勇気と、元気と」をもって全力で頑張ります。皆さんも共に頑張りましょう。

最後に、皆さんの健康と活躍を心より祈念・期待し挨拶といたします。

以 上